学校番号	３００７

令和９年度　工業科（ファッション工学科）

教科	工業	科目	ファッション史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	世界の服飾史						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

過去の服飾から現代の服飾まで成り立ちを学びます。その中で服の名前、デザインの由来を学び、服に対して今までと違った角度の見方を考え、自分以外の人に分かり易く伝える能力を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

身近に存在する服飾の歴史を理解し、古代から現代までの服飾文化を学ぶことで、より多角的な視点から、人と服のあり方を学習し実際に応用できる能力と態度を育てる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインの由来等を理解している。デザインを描くことができる。	身の回りの服飾と比較検討ができる。	服飾の歴史に対する関心を持ち、自らの考えを明確に他者に伝えることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代の服飾	(1)エジプト (2)ギリシア (3)ヘレニズム (4)古代ローマ	a:（1）～（4）を理解できる b:（1）～（4）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（4）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン
	中世の服飾	(1)ビザンチン王国 (2)ロマネスク (3)ゴシック	a:（1）～（3）を理解できる b:（1）～（3）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（3）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン
2学期	近世の服飾	(1)ルネサンスⅠ (2)ルネサンスⅡ (3)バロック (4)ロココ (5)市民服装の誕生 (6)エンパイアスタイル	a:（1）～（6）を理解できる b:（1）～（6）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（6）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン
	近代世界の服飾	(1)19 世紀の服飾 (2)アール・ヌーヴォーと服飾 (3)ベル・エポック	a:（1）～（3）を理解できる b:（1）～（3）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（3）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン
	20世紀の服飾	(1)アール・デコと服飾 (2)第２次大戦後の服飾 (3)多様化する価値観	a:（1）～（3）を理解できる b:（1）～（3）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（3）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン
3学期	現代の服飾	(1)新世紀の服飾 (2)ファストファッションの誕生	a:（1）～（2）を理解できる b:（1）～（2）現代の衣服との関連を考察することができる c:（1）～（2）について自らがどの時代に興味を持ったか、他者に伝えることができる	確認テスト 定期考査	デザイン画	観察 提出ノート ワークシート プレゼン

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度